

2023年度(令和5年度) 全国医療的ケアライン 事業報告

2023年4月1日～2024年3月31日

全国医療的ケアライン

1. 実施事業

1 第2回全国フォーラム開催

「私たちが大切にしたいこと」をテーマに、11/3(祝)東京国際フォーラムにて、会場およびオンラインの併用開催を行った。新しい試みとして、企業ブース出展を行った。開催資金調達の策とするだけでなく、企業が直接医療的ケア児や家族と意見交換できる貴重な機会とすることができた。

2 オンラインサークルの充実

年度内に新たに「衣食住」サークルが立ち上がった。各サークルでは、活動メンバー同士の意見交換だけでなく、講師による勉強会や、施設見学会を開催する等、サークルリーダーを中心に新しい取り組みも試みられている。

3 医療的ケア児者と家族の課題についての研究協力、会独自の調査実施

大学や関連支援者団体、関連省庁等への協力(講演、研究調査、会議等への参加)を行った。また、サークル活動を通して見えてきた課題について、アイライン独自のアンケート調査を行い、全国フォーラムの第1部で発表した他、調査報告書にまとめた。

2. 事業実施に関する事項

事業項目	事業名	実施日時	実施場所	事業費	備考
啓発・発信	全国フォーラム 「私たちが大切にしたいこと」 第1部:オンラインサークル活動報告 第2部:シンポジウム「私が今大切にしたいこと」 第3部:懇親会	日時:2023年11月3日(祝) 14:00～17:00	会場:東京国際フォーラム (オンライン参加併用)	7,609千円	(事前準備) 実行委員会 11名 (当日) 参加146名 アーカイブ配信視聴 3,041回(2024/1/18現在) ブース出展4社
交流・研修	オンラインサークル 1)学校 2)防災 3)短期入所 4)フリートーク 5)野球 6)衣食住	通年	オンライン (ZOOM、BAND)	97千円	開催回数、および参加人数(延べ) 1) 学校4回95人 2) 防災5回215人 3) 短期入所8回109人 4) フリートーク6回、136人 5)野球5回49人 6)衣食住4回87人
調査研究	アイラインニーズ調査			248千円	
協力	1)講演・登壇 2)調査協力 3)会議出席	通年		69千円	* 1 別途記載
運営基盤	会議	通年		159千円	事務局会議 月1回 全国連絡会 月1回 サークルリーダー会議

					月1回
	会報発行 (月1回)	通年		0千円	各家族会にはデータ配布。HPでも公開している。

* 1別途記載

1)講演・登壇

(代表)

- 東洋大学 福祉社会開発研究センター(オンライン) 講演 5/12
- 全日空 ANA心のバリアフリーセミナー 講演 6/16
- 医療的ケア児等コーディネーター支援協会 シンポジウム登壇 9/24
- 三重県小児在宅研究会 講演 11/5
- 日本在宅ケア学会 シンポジウム登壇 11/11
- 全国重症児者デイスサービスネットワーク(オンライン) シンポジウム登壇 11/19
- 香川県医療的ケア児等コーディネーター研修(オンライン) 講義 11/20
- 日本財団 こどもWEEKENDO シンポジウム登壇 2/16

(副代表)

- 日本小児神経学会 医療的ケア研修セミナー 講演 10/29

2)調査協力

(代表)

- 日本財団難病の子どもと家族を支えるプログラム
「地域連携ハブ拠点30か所の運営状況および難病児を育てる家族のニーズに関する調査」
5/29、7/4、9/6
- 厚労省・子ども家庭庁 障害福祉サービス報酬改定ヒアリング 7/12

(副代表)

- 厚労省・子ども家庭庁 障害福祉サービス報酬改定ヒアリング 7/12

3)会議出席

(代表)

- 永田町子ども未来会議 4/12、5/24、11/7、12/5
- 東京おもちゃ美術館 あそびのむし配布検討委員会(オンライン) 7/9
- 日本在宅ケアアライアンス「小児/医療的ケア児者のための地域包括ケア検討会」10/18,3/12